



アカリダニ症の発生が全国的に増加しています！

○発生の状況

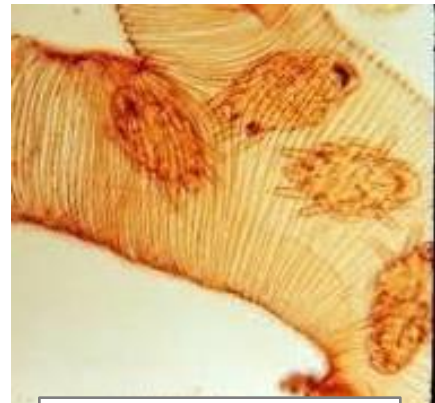
- ・2010年4月に長野県が初発、以後東北地方から近畿地方にかけてと中国・四国・九州地方の一部の県で発生しています。
- ・滋賀県においては、2011年1月、2014年1月、2015年1月に発生

☆アカリダニ症とは☆

アカリダニが、ミツバチ成虫の気管内に寄生することにより、ミツバチの採餌能力や育児能力が低下し、冬期に群の崩壊が起こる病気です。セイヨウミツバチよりも、ニホンミツバチでの発生が多いようです。この病気は、届出伝染病に指定されています。

・寄生経路

ミツバチの他群への迷い込みや盗蜜によるミツバチ同士の密接な接触が、原因とされています。また、飼育巣箱の蜂場間の移動や捕獲ミツバチ群の販売などの人為的要因により、分布域の拡大を起こす可能性があります。



ミツバチの気管内に寄生するアカリダニ

～アカリダニ寄生が疑われる症状～

1. 飛べない蜂が巣の周囲を徘徊する。
2. 後翅がたたまれずに飛び出した状態の蜂が見られる。
3. 冬期に貯蜜を残したまま群が消滅する。

☆対応として☆

- ・アカリダニに寄生されていない群からの導入。
- ・養蜂器具を消毒することにより細菌等の二次感染を防止。
- ・ミツバチに異常があれば、家畜保健衛生所までご連絡ください。

滋賀県家畜保健衛生所

(本所)

近江八幡市西本郷町226-1
 TEL: 0748-37-7511
 FAX: 0748-37-4821
 緊急携帯: 090-3613-7486

(北西部支所)

高島市今津町弘川249-1
 TEL: 0740-22-2145
 FAX: 0740-22-6681
 緊急携帯: 080-6176-8052